

第3期宮前区区民会議 第4回地参知笑部会

ちさんちしょう

～ 地域の魅力を知り、地域社会への参加につなげ、笑顔あふれるまちに ～

日時：平成23年1月28日(金)18:00～20:00

場所：宮前区役所 第1会議室

次 第

- 1 前回の振り返り
- 2 コミュニティづくりにつながる仕掛けづくり
- 3 区民会議フォーラム
- 4 その他

【配布資料】

- 資料1 第3回地参知笑部会 摘録(案)
- 資料2 予算要求を見据えた専門部会の流れ
- 資料3 コミュニティづくりに向けた合意事項(第3回全体会までのまとめ)
- 資料4 議論ペーパー(叩き台)
- 資料5 区民会議フォーラムについて(案)

- 参考1 宮前区1年間の行事・イベント

第3期宮前区区民会議 第3回 ちさんちしょう 地参知笑部会 摘録(案)

日 時 平成22年12月2日(木) 18:00~20:00

場 所 宮前区役所 保健所1階集団教育ホール

参加者 委 員 山下委員長、恒川副委員長、持田部会長、河井委員、久保委員、
中村委員、高橋委員、平井委員、吉田委員、
直本副委員長(オブザーバー)

事務局 岩佐企画課長、豊田担当係長、白石職員、鈴木職員
佐谷コンサルタント

1 これまでの振り返り

持田 「ゆるやかな形でもいいから地域社会へ参加する人たちを増やしていく」というのが1つの結論だったと思う。

久保 第2回の摘録で、「土橋の学校では・・・」を「土橋町会の運動会にはマラソンの種目がある」にしてほしい。

平井 「うちの近く・・・」も「宮崎町内会の運動会の種目としてマラソンがある」と修正してほしい。

河井 3ページ「助成金ができるようだ」に修正する。

平井 2ページ「川崎合唱祭り」に修正してほしい。

河井 摘録にあるように、安藤さんが梨からイチジク等に変えた理由を聞いた。梨は農薬散布があり、また、高齢になって高い場所の作業が困難になったことが理由だとのことだった。そこでイチジク、キウイに変更し、主に贈答用としてつくっている。

2 部会進行の流れとスケジュール

持田 事務局の説明にあったように今回と次回で軸となるものを出さないといけない。

3 地産地消を通じたコミュニティづくり

平井 マラソンがいいと思う。マラソンだけでなく、様々な地域・団体に既存イベントやその縮小版をやる。また、ボランティアも募集する。マラソンもフルマラソンだけでなくいろいろなコースをつくる。応援という参加の形もある。

恒川 活力部会でもマラソンの話が出ていた。座間市では坂道マラソンを今年から始めている。

持田 マラソンだけでなくウォーキングでもいい。

久保 私もマラソンだといろいろな仕掛けが浮かんでくる。継続する仕組みとして企業の協賛や参加費をとることも考えられる。また、地域に住んでいる有名人に声をかける。ボランティアとして参加したら商店街の利用券を配るなど、工夫ができる。

高橋 「宮前区民の日」を決めて、いろいろなところで地域でやっていることをやるという方法もある。また、特産品で料理教室を開いたり、コンテストをすることも考えられる。また、謎を解きながら観光地巡りをすることも考えられる。

持田 3軒で「宮前メロン」をやっているそうだ。

第3期宮前区区民会議 第3回 ^{ちきんちしょう}地参知笑部会 摘録(案)

河井 ①宮前区の歌をつくる。まちを紹介する歌詞とする。その時に楽器をひく人を発掘していく。つくったものはイベントで流して覚えてもらう。②セレサモスのようなものをつくる。③講座を開催する。農産物の料理教室やケーキ作り、花と緑のガーデニング講座、植木の里巡り、歴史巡りなど。

中村 宮前でつくっているものを知ってもらう何かをやった方がいい。料理教室やマラソンなど。

吉田 町会や自治会、寺社はいろいろなイベントをやっている。宮前区の情報を集めてこれらのイベントで発信していくといいのではないかな。

恒川 イベントや宮前区の歌についてこの部会で検討していくべきではないかな。

高橋 情報がバラバラなので集めて発信していくことが重要ではないかな。出て行って発信することが重要ではないかな。空き店舗を利用して情報の拠点をつくれるといい。

持田 宮前区の情報を掲載したものをつくってはどうか。

平井 以前、見せてもらったようにすでに情報誌はいろいろある。

恒川 活力部会と共同でマップをつくってはどうか。マップを必要としている人もいる。

高橋 坂道マップなど、いろいろ既にある。インターネットの情報や、インターネット上のコミュニティの充実も必要だと思う。

山下 宮前区に来た人に、いろいろな資源を「これを見ればわかる」というものをつくるといいのではないかな。

恒川 宮前区の駅(3つ+貨物駅)には特徴がない。また、特産品とお店からスタートしてはどうか。

河井 セレサモス的なものの常設は無理だとしてもイベント的で各地でやってはどうか。また、その際に直売所の情報も発信する。

高橋 宮前区のプロモーションビデオがほしい。中学生が映像コンクールでつくっているものは質が高い。

区 ユーチューブで見ることができる。

持田 マラソンは活力部会でも検討しているので別個に検討する。それ以外では方向性が見えてきているように思う。

恒川 マラソンと考えるのではなくて、1キロでも2キロでもいいと思う。マラソンは活力部会で考えてもらい、それに乗っかっていけばいいのではないかな。

平井 地域ごとの地産(人や農産物、行事など)を1日で紹介するイメージ。いろいろな人に参加してもらうためにはマラソンがいいのではないかな。活力部会に乗っかるのではなく、一緒に考えたい。

持田 マラソンだけを検討するなら活力部会になると思う。一緒にできればよい。

高橋 「区民の日」みたいなものがあるといいのではないかな。

山下 町会・自治会でもお祭りをやっていて、そこで農産物を売っている。

久保 町内会に入ってもらうことを考えてはどうか。

持田 賃貸マンションではオーナーが入りたくないの、入ってない場合がある。

吉田 土橋では7〜8割入っている。

第3期宮前区区民会議 第3回 ちさんちしょう地参知笑部会 摘録(案)

恒川 区全体では6割程度だと思う。鷺沼では62%程度。向が丘は加入率が高い。新しいマンションでは町会に入るように覚書を交わす。入っていないマンションには訪問して加入を進めている。

持田 町会の行事を紹介することによって数%でも加入率が上がれば素晴らしいと思う。今日出たことを企画部会で整理して次回、議論したい。

直本 ○○マイスターのように、何かが出来る人を発掘していくといいのではないか。

持田 「人材」はコミュニティにつながるかどうか。

平井 モノには人がついてくると思う。

4 部会の名称

吉田 ちさんちしょう「地参知笑」がいいと思う。「地元に参加して知って笑顔になろう」という意味。一堂 賛成。

持田 部会名は ちさんちしょう「地参知笑」に決定する。

5 その他

高橋 せっかくのメンバーなので、みなさんの持っている情報を持ち寄ってはどうか。

区 次回の日程は1月28日(金)の午後6時から開催する。

山下 懇親会を開催したいと考えている。

第3期宮前区区民会議 第3回 ^{ちさんちしょう}地参知笑部会 摘録(案)

題材	仕掛けづくり	コミュニティづくり
1. 各地で既にやっているイベント	①マラソン開催時に沿道でイベントを開催 →活力部会とコラボ →短いコースやウォーキングコースなども設ける →続く仕掛け：有名人を招く、企業や商店街の協賛をもらう	○ランナーの参加 ○ボランティアの参加 ○企業、商店街とのコラボ
	②区民の日（各地でやっているイベントを一斉に行う）	
2. 特産品（主に食べ物）	①料理する →料理教室 →料理コンテスト →レストラン	
	②売る →直産所（セレスモス的なもので常設ではなく定期開催のイメージ）	
3. 名所、特産品	①「宮前区の歌」をつくる →特産品や名所を歌詞に盛り込む	○人の発掘 ○小学校などで歌う
	②ミステリーツアー →名所を巡りながら謎解き	
	③講座	
4. 町内会、自治会	①加入キャンペーン	
5. 人	①マイスター制度（演奏、絵など）	
6. 情報	①情報をまとめて発信 →インターネット →情報誌 →マップ →宮前カー（巡回する車） →情報拠点（空き店舗等を利用）	
	②プロモーションビデオ →既に映像コンクールの蓄積はある	

予算要求を見据えた専門部会の流れ

		平成22年度			平成23年度			平成24年度予算要求								
		11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
進行	活 づ く り 部 会	第3回全体会 議論の土台となる共通イメージをつくる														
		③		④									⑨			
地 参 知 笑 部 会	チ サ ン チ シ ヨ ウ 地 参 知 笑 部 会	第4回全体会 ある程度アイデアをまとめる														
		③		④												
項 目		第5回全体会 基本方針をまとめる														
		第6回全体会 予算要求に向けた内容を詰める														
		第7回全体会 提案内容を決める														
		区長への提案														
		文言等の最終調整														

当面の目標

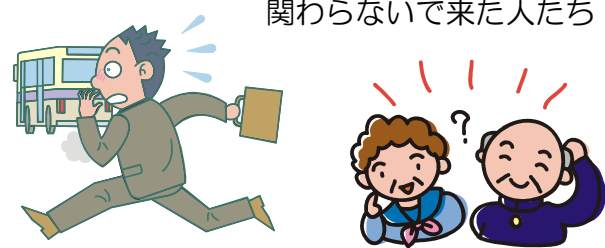



宮前区の基礎力アップ！地域社会の土壌づくりをしよう！

- ・区民が「宮前区」を意識する機会を多くし、地元への愛着や帰属意識をつくる
- ・地域社会と接点を持ち、地域社会に参加する人たちを増やす

ターゲット

今は宮前区と離れた生活をしていても、地域に参加する素養がある層

- ・きっかけさえあれば、すぐにでも地域社会に参加する層
- ・自ら積極的に自ら参加するわけではないが、地域社会に対してアレルギーがない層

<p>宮前区に住んでいる or 長年住んできたが、 これまでは特に地域社会と 関わらないで来た人たち</p>  <p>例) 会社人間、シニア世代</p>	<p>地縁・血縁があるわけではなく、 田園都市線のイメージに惹かれ なんとなく宮前区を選んだ人たち</p>  <p>例) 子育て世代、田園都市線マダム？</p>
<p>核家族や共働きなどで、宮前区は単に 寝るだけになってしまっている人たち</p>  <p>例) 川崎都民</p>	<p>宮前区に引っ越して来たばかりの人たち</p>  <p>例) 転入者、子育て世代</p>

アプローチ

まずは「宮前区」に対してポジティブな気持ちを持ってもらおう

- ・区民のうち、ターゲットとなる層は、宮前区や地域社会に対して「見向きもしない」のではなく、「気が付いていない」だけなので、「宮前区」というまちや地域社会に対し、「楽しそう」「面白そう」「好奇心が湧く」「共感できる」といったポジティブな感情を起こすことで、興味を持ってもらおう

打ち出し方

「生活の楽しみ方」や「まちとの付き合い方」をプロデュース

「宮前区での生活の楽しみ方」、「このまちとの上手な付き合い方」などを打ち出し、まずは宮前区の「まち」に興味を持ってもらい、それを支えている「人」と交流することで、無理なく自然と地域社会に入って来てもらおう！

◆宮前区での生活の楽しみ方

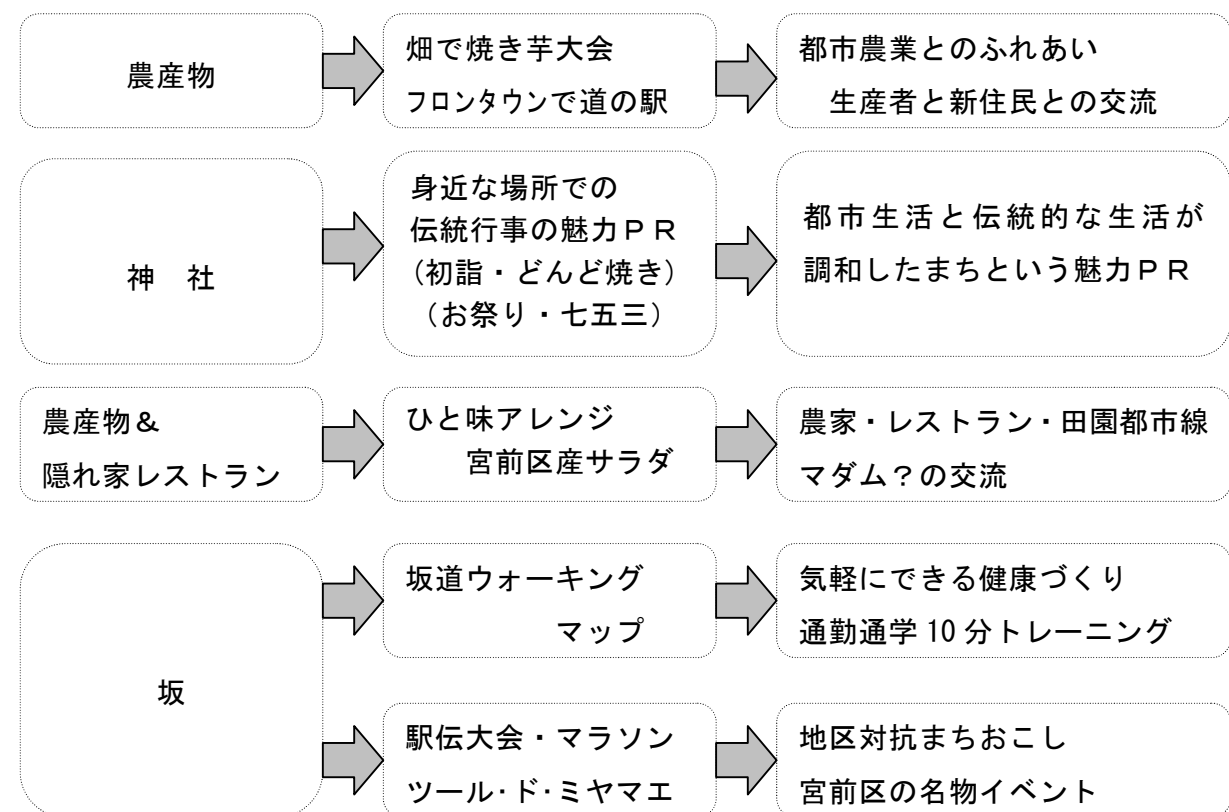
せっかく宮前区に住んでいるなら、宮前区や近所のコトをほとんど知らないまま毎日過ごすよりも、少しずつでも宮前区のことについて知ったり近所の人たちと交流したりすれば、もっと生活が充実するよ！

◆このまちとの上手な付き合い方

宮前区に家を建てたりして、これからこの場所で暮らしていくなら、「坂が多い」とか「高齢になったら大変だ」とか嘆くんじゃなくて、「高齢者になった時に困らないように、坂を健康づくりに活かす」など、このまちと上手に付き合っていく方法を身に付けよう！

今後の検討

これを題材に、こんな仕掛けづくりをしたら、こういうコミュニティづくりに繋がるんじゃないかという仕組みを各部会で考えていく。例えば…



ちさんちしょう
第4回地参知笑部会 議論ペーパー（叩き台）

■議論のベース

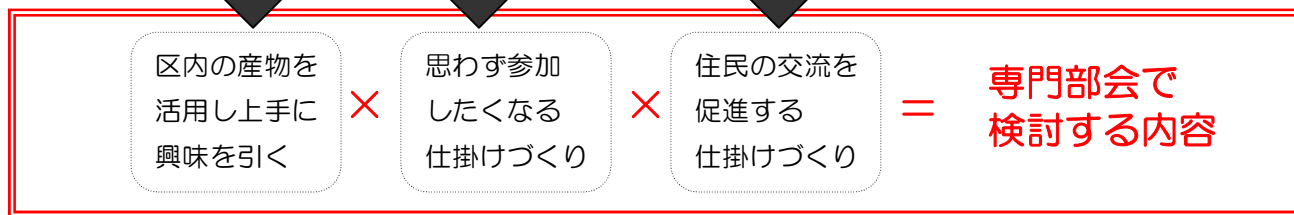
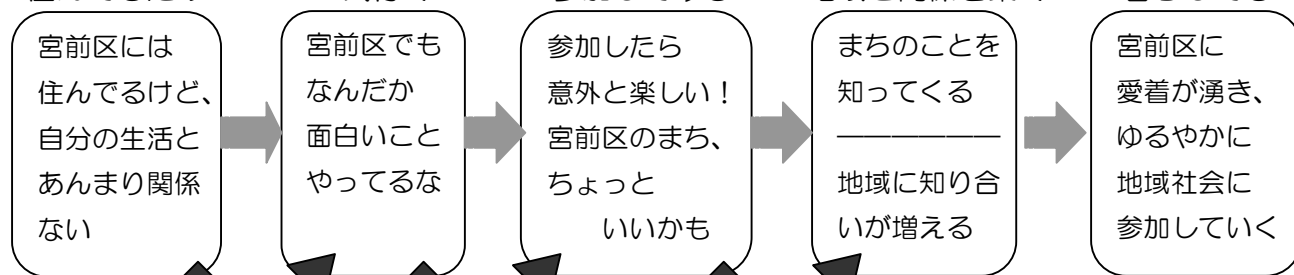
【当面の目標】 区民が「宮前区」を意識する機会を多くし、愛着や帰属意識をつくる
地域社会と接点を持ち、地域社会に関わる・参加する人たちを増やす

【ターゲット】 今は宮前区と離れた生活をしていても、地域社会に参加する素養のある層

⇒ 宮前区に『ただ住んでるだけ』という意識を、このまちで『暮らしてる』という意識に変えていく

■どうすれば変わる？住民意識

住んでるだけ ⇒ 気付く ⇒ 参加してみる ⇒ 地域と関係を築く ⇒ 暮らしてる



■これまでの主な意見

【人とのつながり】

地域社会への参加は、「人とのつながり」という昔ながらの手法で徐々に引き込んでいくしかない。

【豊富な取り組み】

町会や自治会、神社などで既にいろいろなことが行われているが、それがターゲットとなる区民に上手く伝わっていない。バラバラにやっていて横につながっていない印象がある。

【情報発信】

情報についても数多く発信されているが、やはりターゲットとする区民には届いていない。活動と同じく情報もバラバラなので、集めたものを上手にまとめて発信しては。

【参加が入口】

体験すると楽しさが伝わる。輪番制で割り当てられた役割であっても、中には興味を持つきっかけになることも。

【継続性】

単発のイベントで終わってしまってはダメ。交流には継続性が大事。

【部会名称】

自分たちの住むまちについて、紹介したりお褒めできるくらい愛着を持ち、**地域社会に参加し**、**まちを知**って知り合いを増やし、**笑顔あふれる地域社会**にしていきたいという想いをこめて。

■アイデア

題材	仕掛けづくり	コミュニティづくり
1 既存イベントの活用・連携	マラソン…（活力部会とコラボ） 沿道で既存のイベントを開催 →短いコースやウォーキング部門も設定 続く仕掛け 有名人に認知度アップ ボランティア参加者に商店街の利用券	ランナーの参加 ボランティアの参加 応援という形での参加も 企業・商店街とのコラボ
	区民の日 既存イベントを区内全域で同時開催	一斉開催で宮前区の魅力PR
2 特産品（主に食べ物）	料理 →特産品で料理教室 →料理コンテスト →レストラン 物産市イベント&直売所マップ（常設ではなく定期的に開催）	イベントで人を集めて区内の産物認知度をアップ、日常の
3 名所・特産品	宮前区の歌 →特産品や名所を歌詞に盛り込む ミステリーツアー →名所を巡りながら謎解き 講座	人の発掘 小学校などで歌う
4 町内会、自治会	加入キャンペーン	
5 人	マイスター制度（演奏、絵など）	
6. 情報	情報をまとめて発信 →インターネット →情報誌 →マップ →宮前カー（巡回する車） →情報拠点（空き店舗等を利用？） プロモーションビデオ →既に映像コンクールで蓄積はある	

平成 22 年度 宮前区区民会議フォーラムについて（案）

- 1 日時
平成 23 年 3 月 12 日(土) 13:30~16:00
- 2 場所
宮前区役所大会議室
- 3 目的
(1) より多くの区民に区民会議の意義、活動内容を知ってもらう。
(2) 参加した区民とともに、「宮前区らしさ・コミュニティづくり」について考える。
(3) 提言後、取組を進める段階になったときの担い手・協力者を増やす。
⇒区民とともに拡大区民会議を開こう！というイメージ
- 4 内容
(1) 区民会議からの検討状況報告 20分
(2) 事例紹介 40分
(3) グループワーク・部会のテーマに会場を分かれての意見交換会 40分
(4) グループワーク発表とフォーラム総括 20分
- 5 グループワークについて
・活力づくり部会、地参知笑部会の両部会それぞれのテーマ内容に沿って、参加者と共に検討を深めるグループワークを開催する。
・参加者はその場で参加したいと思った方のグループに参加する。
- 6 グループワーク進行案（全体1時間）
・部会テーマに関連した投げかけを行い、ディスカッション。（40分）
活力づくり 坂を活用してやりたいこと
坂道でどんなことしたら楽しいだろう？
地参知笑 宮前区の産物でどんなことができる？
宮前区の面白ガイドをつくるなら、どんなコンテンツがあるだろう？
・ディスカッションの振り返り、まとめ（10分）
各グループが、ラベルで振り返りを行った上で、まとめの議論を行う。
- 7 事例紹介
・今後の議論の参考とするため、第3期テーマに関連した取り組みをゲストスピーカーとして招き、事例を紹介してもらうよう調整する。
活力づくり ZAMA坂道マラソン 【座間市・座間青年会議所】

8 スケジュール

時間	内容	役割分担
12:30?	集合・設営 リハーサル	全員
13:00	開場・受付	受付係
13:30	開会・あいさつ・流れの説明	山下委員長
13:35	区民会議からの検討状況報告 プロジェクター等で簡潔に20分	報告：佐藤部会長 持田部会長
13:55~ 14:35	事例紹介と意見交換 プロジェクター等で40分程度	
休憩①10分 名産品でティータイム?		セッティング・応接班
14:45~ 15:25	グループワーク 4テーブル	進行：部会長+副委員長 書記係
休憩②10分 名産品でティータイム?		セッティング・応接班
15:35	報告20分 (各テーブル発表3分・意見交換2分)	発表者：
15:55	あいさつ・閉会	山下委員長
16:30?	撤収・解散	全員

9 役割分担：区民会議委員全員で運営しよう！

会場設営・撤収	全員でやりましょう！	
受付係		
総合司会		
ティータイム対応班		
グループワーク発表者		
グループワーク書記		

宮前区 1年間の行事・イベント

	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月								
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬									
区役所 市民館 消防署						ふれあいフェスタ			菅生分館まつり						子ども遊びランド 太鼓ミーティング			しあわせを呼ぶコンサート			区民祭・北部市場まつり			消防ふれあいフェア 向丘デイスカパーウォーク			子育てフェスタ 青少年作品展・美術展						消防出初式 防災フェア 新春コンサート			まちづくり広場ラブみやま フォトコン作品展 大人の文化祭			宮前デイスカパーウォーク			区民会議フォーラム みやまえJAM
市・県 各種施設	宮崎台&鷺沼・桜祭り	フロントタウンはるまつり				電バス・GWイベント	J A花と緑の園芸まつり	梶ヶ谷・エルカジまつり				東高根・七夕祭			鷺沼音楽祭？ フロントタウンなつまつり			梶ヶ谷・市畜産まつり	梶ヶ谷がやがや祭り			れいんぼう祭り	J A花と緑の園芸まつり	梶ヶ谷・エルカジまつり			J A農業まつり	東高根・収穫感謝祭				電バス・クリスマスイベン	フロントタウンふゆまつり									
市民活動		有馬・梨畑音楽祭	平瀬川桜祭り						とんもり・森の音楽会				平瀬川七夕サミット									とんもり・森の音楽会						有馬川わいわい祭り									映像コンクール					
風物詩	全域・さくら見頃			等覚院・つつじ見頃			生田緑地・ばら苑			妙楽寺・あじさい見頃				夏季例大祭			盆踊り				秋季例大祭			生田緑地・ばら苑			七五三				除夜の鐘	初詣	どんど焼き				節分				全域・さくら見頃	
寺社仏閣		泉福寺・花祭り寄席				泉福寺・我楽多市			長尾の里あじさいまつり						白幡八幡・禰宜舞	等覚院・子供座禅会				白幡八幡・禰宜舞	初山の獅子舞			影向寺・薬師如来の縁日							長尾神社・射的祭							白幡八幡・初卯祭				